

第 5 期 令和 3 年 7 月～10 月（第 5 波）

特徴

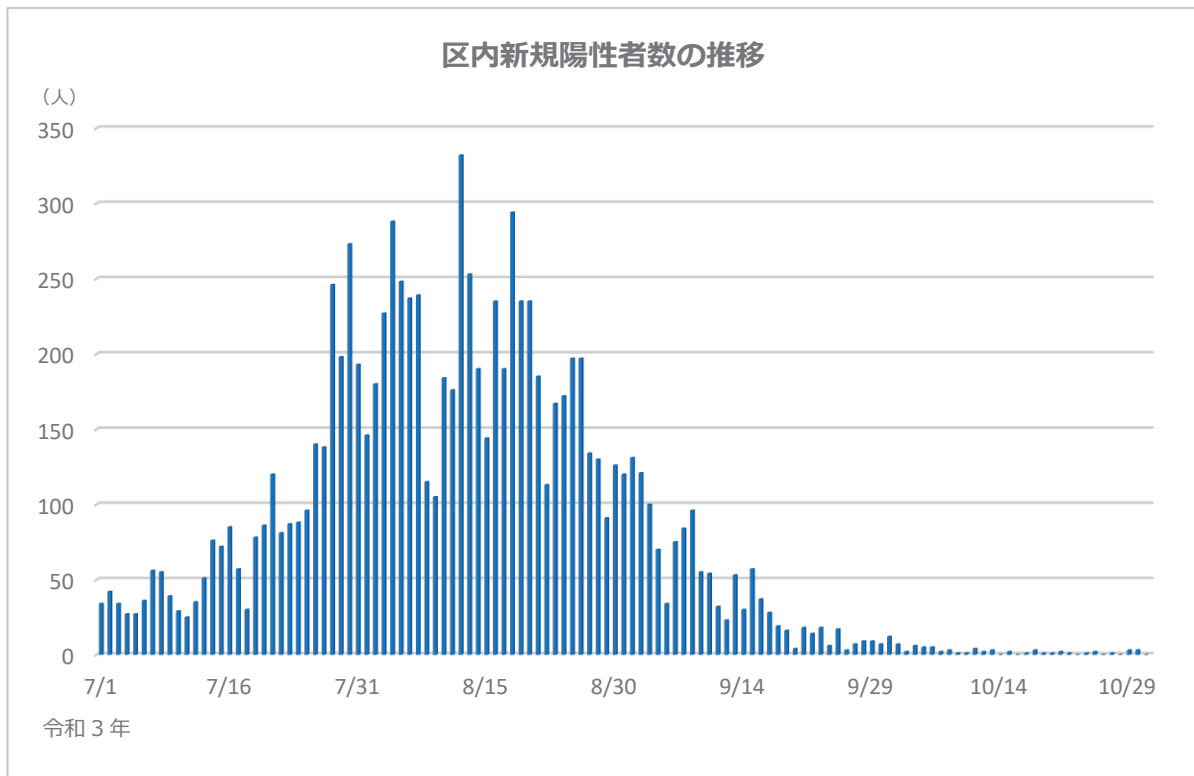
重症化リスクの高いデルタ株の猛威

～ワクチン接種の加速化と自宅療養者支援の再構築～

第 5 期における感染状況【保健予防課／区政情報課／危機管理課】

区分	新規陽性者総数／第 5 期	死者数	最大新規陽性者数（日付）
区内	9,820 人	34 人	332 人（8 月 12 日）
都内 [※]	207,704 人	913 人	5,908 人（8 月 13 日）
全国 [※]	921,429 人	3,503 人	25,978 人（8 月 20 日）

※参照：厚生労働省HP「データからわかる-新型コロナウイルス感染症情報-」



国・都・区の緊急事態等の措置【危機管理課】

措置等・期間	措置等の概要
<p>まん延防止等重点措置② 3 年 6/21～7/11（第 4 期から継続）</p>	<p>【都民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不要不急の外出自粛、不要不急の都道府県間の移動の自粛等を要請 <p>【事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 23 区及び檜原村、奥多摩町を除く多摩地域の市町の飲食店等の営業時間の短縮を要請（5 時～20 時、酒類提供は一定の条件の下で一部可能） ・ 大規模集客施設・イベント関連施設等の営業時間の短縮等を要請 ・ イベントの開催制限を要請 ・ テレワークの活用等により出勤者数の 7 割削減を目指すこと等を要請
<p>緊急事態措置④ 3 年 7/12～9/30</p>	<p>【都民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不要不急の外出自粛、混雑した場所等への外出を半減すること等を要請 <p>【事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 酒類等を提供する飲食店等の休業を要請 ・ 酒類等を提供しない飲食店等の営業時間の短縮を要請（5 時～20 時） ・ 大規模集客施設・イベント関連施設等の営業時間の短縮等を要請 ・ イベントの開催制限を要請 ・ テレワークの活用等により出勤者数の 7 割削減を目指すこと等を要請

<p>リバウンド防止措置【都独自】 3 年 10/1～10/24</p>	<p>【都民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出については、少人数で混雑している場所や時間を避けて行動すること等を要請 <p>【事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証を受け、一定の条件を満たした飲食店等の営業時間の短縮を要請（5 時～21 時、酒類提供は 20 時まで可） ・大規模集客施設・イベント関連施設等の営業時間の短縮等の協力を依頼 ・イベントの開催制限を要請
<p>基本的対策徹底期間【都独自】 3 年 10/25～4 年 1/10（第 6 期まで継続）</p>	<p>【都民】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染防止策の徹底について協力を依頼 <p>【事業者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守など基本的な感染防止策の徹底について協力を依頼 ・イベントの規模要件に沿った開催を要請

区の取組

対策本部の主な決定事項【危機管理課】

- ・新型コロナウイルスの感染状況や国・都における感染対策等を踏まえ、区対策本部会議において、以下の感染対策等を決定

開催回	開催日	決定事項
第 61 回	3 年 7 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・区施設の利用制限、区が関係するイベント等の開催制限及び繁華街における路上飲み対策の強化等
第 62 回	3 年 7 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・区内大型ビジョン等を活用した啓発動画の放映及び広告車両を活用した呼びかけの実施
第 63 回	3 年 8 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ・区施設等の利用制限等及び繁華街における路上飲み対策等の実施（延長）
第 64 回	3 年 9 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・区施設等の利用制限等及び繁華街における路上飲み対策等の実施（延長）

第 65 回	3 年 9 月 29 日	・区施設等の利用制限及び区が関係するイベント等の開催制限等
第 66 回	3 年 10 月 22 日	・区施設等の利用時間制限の廃止（業種別ガイドラインの遵守） ・地域交流館等の浴室利用の中止及び高田馬場駅前広場の閉鎖の継続（～11/30） ・繁華街における路上飲み対策の継続（～12/31）

医療・保健・予防対策【保健予防課】

- ・感染力が強く重症化リスクの高いデルタ株の感染が拡大する中、救急医療のひっ迫や感染者数の増大に対応するための体制を構築

【感染拡大予防】

実施時期	実施内容
3 年 7/12～7/27	・区では東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおいて、難民選手団の事前キャンプを受入れ、選手・関係者への毎日のスクリーニング検査等を実施

【相談・疫学調査・療養支援体制】

実施時期	実施内容
3 年 7 月～9 月	・選手、スタッフ、メディア等関係者において陽性者や濃厚接触者等が確認された際は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、都等の関係機関と連携し、積極的疫学調査や保健指導を実施
3 年 7/28～5 年 2 月	・新型コロナウイルス感染者数の急激な増加により、発生届が提出された感染者全員への電話連絡が遅延する状況となり、早期に情報提供を行うため、一部の自宅療養者に対して SMS の送信を開始
3 年 8 月	・スマートフォン 15 台を購入し、感染者への連絡手段を強化
3 年 8 月～5 年 5 月	・自宅療養者が増加し、保健所がすべての対象者に日々の健康観察を行うことが難しくなったため、自宅療養者（入院待機者を含む）が安心して療養・入院待機できるよう、区内訪問看護ステーションに電話による日々の健康観察業務を委託するとともに、症状が悪化した場合等に速やかに医療に繋ぐ体制を構築

【自宅療養者の療養期間（厚生労働省の通知に基づき実施）】

時期	期間
2 年 6/12～4 年 1/27	<ul style="list-style-type: none"> ・発症日から 10 日間が経過し、症状軽快後 72 時間が経過 ・無症状病原体保有者は、発症日（検査日）から 10 日間が経過

※いずれの期間も陰性確認により療養期間は終了となるが、重症者等における PCR 検査機会の確保の観点から、2 年 5 月 1 日以後の期間は積極的な陰性確認の検査は実施せず

【医療提供体制】

実施内容	実施時期
3 年 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者から陰圧車両を借り上げ、重症者リスクを有する軽症者を自宅から病院へ移送し、中和抗体療法（ロナプリーブ投与）を行い重症化を予防、また回復者の病院から自宅への移送を実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・都が軽症者に酸素投与等を行う「酸素ステーション」（のちに抗体カクテル療法を行う「酸素医療提供ステーション」に名称変更）を設置したため、「酸素ステーション」への入院調整を開始
	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅療養者の状態が悪化し、入院までに時間を要する場合、重篤な状態を防ぐために一時的に携帯用酸素ボンベを貸与
	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染者の急増に伴い、病床がひっ迫し、自宅療養者が増加 ・病床確保のため、症状が一定程度軽快した入院患者は療養期間途中で早期退院とし、回復者を病院から自宅等へ移送するとともに、重症化リスクを有する軽症者については、中和抗体療法実施のために、自宅から病院へ移送
	<ul style="list-style-type: none"> ・病床がひっ迫した際に備え、入院までの間に酸素投与や点滴を行う「自宅療養者入院待機施設」の開設に向けて準備を開始

ワクチン接種【ワクチン接種対策室】

・新型コロナウイルスワクチンの初回接種について、以下のとおり決定し、実施

日付	事項
3 年 7 月 1 日	・新たな予約システム運用開始 ・16 歳以上 59 歳以下の基礎疾患者・高齢者施設従事者 初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 予約受付開始
3 年 7 月 7 日	・20 歳以上 39 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 予約受付開始
3 年 7 月 10 日	・広報新宿 7 月 10 日号 ワクチン臨時号
3 年 7 月 15 日	・12 歳以上 15 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 接種券発送
3 年 7 月 20 日	・40 歳以上 59 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 予約受付開始
3 年 7 月 26 日	・16 歳以上 19 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 予約受付開始 ・海外向け接種証明書 発行開始
3 年 8 月 10 日	・東京ドーム接種会場（3 区合同）初回接種（1 回目・2 回目） 予約受付開始（12 歳以上）
3 年 8/16～11/18	・東京ドーム接種会場（3 区合同）初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種実施（12 歳以上）
3 年 8 月 25 日	・宝塚大学職域接種（区民枠） 予約受付開始
3 年 8 月 26 日	・新型コロナウイルスワクチン接種による副反応による休養等について、事業者へ周知
3 年 8 月 27 日	・初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種妊婦優先枠 予約受付開始
3 年 8/30～ 9/2（1 回目） 3 年 9/27～ 9/30（2 回目）	・宝塚大学職域接種（区民枠）接種実施（8 日間）
3 年 8 月 31 日	・飲食店職域 初回接種（1 回目・2 回目） 予約受付開始
3 年 9 月 1 日	・初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 妊婦優先枠 接種開始
3 年 9 月 4 日	・初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 当日キャンセル待ち枠開始

3 年 9/6～11/30	・区職域接種（飲食店等） 初回接種（1 回目・2 回目） 接種実施
3 年 9 月 12 日 10 月 10 日	・区内日本語学校職域接種（区民枠・外国人留学生等） 接種実施
3 年 9 月 14 日	・12 歳以上 15 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 予約受付開始
3 年 9 月 18 日	・12 歳以上 15 歳以下初回接種（1 回目・2 回目） 集団接種 接種開始
3 年 9 月 22 日	・接種時間を午後 8 時まで延長 元気館
3 年 10 月 1 日	・接種時間を午後 8 時まで延長 若松地域センター・大久保地域センター追加
3 年 10 月 10 日	・広報新宿 10 月 10 日号 ワクチン臨時号
3 年 10 月 13 日	・事前予約なしでの接種 接種開始（元気館のみ）

区民等に向けた広報・情報発信【区政情報課】

- ・新型コロナウイルス関連情報について、広報新宿、SNS 等の広報媒体を活用し、区民等へ周知・啓発を実施

【各媒体の新型コロナウイルス関連情報発信回数】

発信媒体		発行・発信回数
広報新宿	通常号	新型コロナウイルス関連記事を掲載した発行回数 12 回
	臨時号	2 回
SNS		ツイッター（現・X）191 回、フェイスブック 127 回、YouTube 9 回
ニュースリリース		14 回
ホームページ		新型コロナウイルス関連情報を発信（随時）
街頭大型ビジョン		新型コロナウイルス関連情報を発信（随時）

【各媒体の主な発信内容】

発信媒体		主な発信内容
広報新宿	通常号	・家庭内での感染対策の徹底を（7 月 15 日号）
		・東京ドームに 3 区合同ワクチン接種会場を開設（8 月 5 日号）
		・夜間の接種会場の増設（9 月 25 日号）

	臨時号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 59 歳以下の方のワクチン接種スケジュール、個別接種医療機関の一覧（7 月 10 日号） ・ 区内第 5 波の振り返りと第 6 波に備えたワクチン接種の推進について、吉住区長、寺西保健所長、松下医師（早稲田たけのこクリニック院長）、大曲医師（国立国際医療研究センター病院国際感染症センター長）、英医師（新宿ヒロクリニック院長）の対談（10 月 10 日号）
SNS		<ul style="list-style-type: none"> ・ 区内飲食店勤務者向け職域接種の実施（8 月 2 日） ・ 「ワクチンの治験は十分ではない」等の SNS のうわさや、発熱、接種箇所の痛み等の主な副反応、変異株に対するワクチンの効果等について、若者の疑問や不安に砂川医師（新宿区新型コロナウイルス感染症対策アドバイザー）がわかりやすく答える動画を配信（8 月 10 日）
ニュースリリース		<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京ドームに 3 区合同のワクチン接種会場を開設（8 月 2 日） ・ 妊婦などへのワクチン優先接種の実施（8 月 24 日） ・ 予約不要ワクチン接種の受け入れ人数の拡充（10 月 19 日）
ホームページ		<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチンの供給状況について掲載（7 月 15 日） ・ 東京ドームで実施する 3 区合同ワクチン接種に関するページを開設（8 月 2 日）
街頭大型ビジョン		<ul style="list-style-type: none"> ・ アルタビジョンで FC 東京サッカー選手による新型コロナウイルス感染症防止啓発映像を放映（8 月～9 月） ・ インターネット上で人気の仕事猫が区にゆかりのあるアーティスト「SunSet Swish」のヒット曲「マイペース」をバックに、ワクチンに関する悩みや不安について回答する動画を放映（9 月～10 月）

区民からの意見・問合せと区の対応【区政情報課／保健予防課】

- ・ 区民等から寄せられた新型コロナウイルス関係の意見・問合せに対応

【新型コロナウイルス関係の意見・問合せ件数】

種別	意見・問合せ件数
新型コロナウイルス電話相談センター等	8,649 件
新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター	56,273 件

コールセンター（しんじゅくコール）	2,669 件（総件数（17,540 件）の 15.2%）
区民意見システム・区長へのはがき等	607 件（総件数（1,744 件）の 34.8%）
主な意見・問合せ	
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染に関する相談 ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・東京 2020 パラリンピック学校連携観戦プログラムへの参加について 	

※コールセンター（しんじゅくコール）及び区民意見システム・区長へのはがき等は区政全般に関する意見・問合せ窓口

区への主な対応

【総務部・危機管理担当部】

対応の内容	実施期間
<p>●区職域接種の実施【p216】</p> <p>職域接種制度を活用し、区の業務に携わるエッセンシャルワーカーや繁華街等の区内飲食店従業員、区職員等を対象に区職域接種を実施</p>	3 年 9/6～11/30

【地域振興部】

対応の内容	実施期間
<p>●戸籍住民課における職員の感染拡大に伴う対応【p121】</p> <p>戸籍住民課内で感染者が増加し、戸籍住民課職員全 120 名（委託職員含む）に対し、14 名の感染が確認されたことを受け、更なる感染拡大を防止するための対応を実施</p>	3 年 8/17～8/27
<p>●ワクチン接種情報の多言語化【p143】</p> <p>ワクチン接種情報の一覧を 15 言語に翻訳し、区内日本語学校や外国人コミュニティ等のネットワークを通じた周知を実施</p>	3 年 10/7～11/15

【文化観光産業部】

対応の内容	実施期間
<p>●地域商業活性化推進事業【p304】</p> <p>コロナ禍での「新たな日常」における区民の生活応援を図るとともに、デジタルの力を活用した地域経済の活性化に向けて、キャッシュレス決済によるポイント還元事業を実施</p>	3 年 9/1～9/30
<p>●地域商業活性化推進事業【p304】</p> <p>コロナ禍での「新たな日常」における区民の生活応援を図るとともに、地域経済の活性化に向けて、プレミアム付商品券事業を実施</p>	3 年 9/6～4 年 2/28

【福祉部】

対応の内容	実施期間
<p>●生活困窮者自立支援金【p294】</p> <p>特例貸付が利用できない世帯に対して、就労自立や生活保護受給につながるため、生活困窮者自立支援金を支給</p>	3 年 7/1～4 年 12/31

【健康部】

対応の内容	実施期間
<p>●ワクチン接種類型・順位【p211】</p> <p>16 歳以上 59 歳以下基礎疾患患者予約・接種開始</p>	3 年 7/1～継続
<p>●ワクチン接種類型・順位【p211】</p> <p>高齢者施設従事者予約・接種開始</p>	3 年 7/1～継続
<p>●ワクチン接種類型・順位【p211】</p> <p>20 歳以上 39 歳以下初回接種（1 回目・2 回目）集団接種予約・接種開始</p>	3 年 7/7～継続
<p>●東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおける選手団等への対応【p167】</p> <p>難民選手団の事前キャンプの受入れに伴い、選手・関係者への毎日のスクリーニング検査の実施、動線の分離などを実施</p>	3 年 7/12～7/27

<p>●東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおける選手団等への対応【p167】</p> <p>選手、スタッフ、メディア等関係者において陽性者や濃厚接触者等が確認された際は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会等の関係機関と連携し、積極的疫学調査や保健指導を実施</p>	3 年 7 月～9 月
<p>●ワクチン接種類型・順位【p211】</p> <p>40 歳以上 59 歳以下初回接種（1 回目・2 回目）集団接種予約・接種開始</p>	3 年 7/20～継続
<p>●ワクチン接種類型・順位【p211】</p> <p>16 歳以上 19 歳以下初回接種（1 回目・2 回目）集団接種予約・接種開始</p>	3 年 7/26～継続
<p>●予防接種証明書【p233】</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種証明書の発行開始</p>	3 年 7/26～継続
<p>●他自治体等との連携による接種【p216】</p> <p>文京区、港区、株式会社東京ドーム、株式会社読売巨人軍と連携し、東京ドームにて 3 区合同でのワクチン接種事業（初回接種）を実施</p>	3 年 8/16～11/18
<p>●携帯用酸素ポンベの貸与【p191】</p> <p>自宅療養者の状態が悪化し、入院までに時間を要する場合、重篤な状態を防ぐために一時的に携帯用酸素ポンベを貸与</p>	3 年 8/20～5 年 5/7
<p>●回復者及び軽症者の病院・自宅への移送【p193】</p> <p>症状が一定程度軽快した入院患者については療養期間途中で早期退院とし、回復者及び軽症者の移送を実施</p>	3 年 8/29～4 年 3/31
<p>●職域接種制度の活用【p216】</p> <p>宝塚大学と連携し、同大学において実施する職域接種に区民枠を設定</p>	3 年 8/30～9/2、 9/27～9/30
<p>●自宅療養者への入所・入院調整の実施【p192】</p> <p>都が軽症者に酸素投与等を行う「酸素ステーション」を設置したため、「酸素ステーション」への入院調整を開始</p>	3 年 8 月
<p>●妊婦優先枠接種の予約・接種開始【p215】</p> <p>接種を希望する妊婦への優先接種開始</p>	3 年 9 月 1 日
<p>●職域接種制度の活用【p216】</p> <p>日本語学校の京進ランゲージアカデミーが区と連携し、同校において実施する職域接種で外国人区民枠を設定</p>	3 年 9 月 12 日、 10 月 10 日

【教育委員会事務局】

対応の内容	実施期間
<p>●教職員へのワクチン接種【p242】</p> <p>教職員を対象に都大規模接種会場を活用した教職員へのワクチン接種（1 回目・2 回目）を開始</p>	3 年 7 月～4 年 3 月
<p>●連名メッセージの発出【p240】</p> <p>区立学校や保育園等で保護者の体調不良時に子どもを登校・登園させ、コロナ感染が判明するケースが増加しているため、区長・教育長・新宿区保健所長の連名で緊急メッセージを発出</p>	3 年 7 月 6 日
<p>●PCR 検査（スクリーニング検査）への対応【p241】</p> <p>濃厚接触者の特定を学校等で行い、保健所に報告するよう取扱いが変更されたほか、濃厚接触者の特定や校外の活動実施にあたり都の PCR 検査を受検できることを周知</p>	3 年 8 月
<p>●感染対策の徹底による学校連携観戦の実施【p259】</p> <p>東京 2020 パラリンピック学校連携観戦に参加意向が得られた小学校 4 年生から 6 年生の児童を対象として競技観戦を実施</p>	3 年 9/1～9/3
<p>●感染対策の徹底による学校連携観戦の実施【p259】</p> <p>東京 2020 パラリンピック学校連携観戦に参加意向が得られた中学校全学年の生徒を対象として競技観戦を実施</p>	3 年 9 月 5 日
<p>●分散登校・臨時休業等の実施【p243】</p> <p>区立学校（園）で児童・生徒等や教職員の感染が確認された場合の対応として、臨時休業等の判断基準を策定し、周知</p>	3 年 9 月 24 日

第 5 期における対応の総括

- ◎新規陽性者の急増を受け、人流抑制が必要となり、区内大型ビジョン等を活用した啓発動画の放映や広告車両による呼びかけなど、来街者に向けた周知啓発を強化
- ◎ワクチン接種の更なる加速化のため、職域接種を活用するとともに、東京ドームでの 3 区合同ワクチン接種会場の運営など、ワクチン接種を推進

◎急増する自宅療養者への支援が急務となり、SMS による情報提供や回復者及び軽症者の病院や自宅への移送を実施するとともに、健康観察体制を構築

（参考）都の主な対応

医療提供体制
<ul style="list-style-type: none"> ●検査体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・変異株（L452R）の発生状況を把握するため、健康安全研究センター等で遺伝子変異の有無のスクリーニングとゲノム解析を実施 ・保育所等において児童等の感染が判明した際、保健所に先行して濃厚接触者候補者への PCR 検査実施 ●入院医療体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・病床がひっ迫した際、入院待機となった患者を一時的に受け入れる入院待機ステーションを開設 ・軽症から中等症の患者に対して、酸素投与や中和抗体薬治療等の医療を提供する酸素・医療提供ステーションを開設 ・夜間入院調整窓口において、中等症Ⅱ以上を対象に保健所を介さない入院調整を開始 ●療養体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅のまま医師の診療を受けられるオンライン診療による医療支援を開始
ワクチン接種
<ul style="list-style-type: none"> ●様々な主体（大学、経済団体など）と連携しつつ大規模接種会場を増設
都民等に向けた広報、情報発信
<ul style="list-style-type: none"> ●2020 大会期間中の STAY HOME 集中広報 <ul style="list-style-type: none"> ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催期間において、「この夏、最後の STAYHOME」 として様々な媒体において広報展開し、外出自粛を呼びかけ